

一 般 質 問 通 告 書

順序	通告議員	質問事項	要 旨
1	山 居 忠 彰 (民政クラブ) 【一問一答方式】	1 独り歩きした「減反廃止」報道と「農林水産業・地域の活力創造プラン」について	(1) 「年内妥結」で緊迫するTPP交渉 (2) 生産調整と経営所得安定対策の見直し (3) 土別市農業・農村活性化計画への影響
		2 「農地中間管理機構(農地集積バンク)」と「人・農地プラン」について	(1) 優良農地の確保と農業委員会の役割 (2) 現在における「人・農地プラン」の達成度 (3) 農地法の「地域調和要件」との関連
		3 土別市防災行政無線(特に時報を知らせる音楽や鐘やチャイム)について	(1) 設置年や装置の規模と維持管理状況 (2) 緊急時の機能確保と全国瞬時警報システム (3) 制御方式や動作条件での問題とデジタル化
2	国 忠 崇 史 (無党派) 【一問一答方式】	1 特定秘密保護法案について	(1) 市民生活への影響は (2) TPP交渉の情報がいっそう入りづらくなるのでは
		2 つくも水郷公園の再整備について	(1) 地域政策懇談会や関係団体の意見集約状況は (2) 自然公園を基本とするのか、レジャー要素を多くするのか、コンセプトを明確にすることを求める
		3 個人所得税・市民税のあり方は	(1) 年末調整と確定申告についての周知体制は (2) 「未婚とひとり親世帯」への寡婦(寡夫)控除の準用について

順序	通告議員	質問事項	要旨
3	井上久嗣 (みらいクラブ) 【一問一答方式】	1 暴力団排除条例について	(1) 市町村における暴力排除条例への考え方は (2) 制定されていない理由は (3) 制定に向けた考えは
		2 暮らしのガイドブックについて	(1) その内容は (2) 市主導で作成しない理由は (3) 地元事業所の負担増とならないか
4	出合孝司 (民主クラブ) 【一問一答方式】	1 定年延長及び再任用制度について	(1) 背景～年金支給年齢の引き上げ(職員の場合の対応) ・ 原則は定年延長と考えるが ・ 再任用制度運用の場合～賃金、労働条件、職種の考え方(臨時・非常勤の場合の対応) ・ 65歳まで雇用可能か ・ 清掃職場での対応について
		2 バイオマス資源堆肥化施設について	(1) 堆肥化施設の稼働状況 ・ 家庭系生ごみ・事業系生ごみ・下水汚泥の受け入れ状況 ・ 異物混入の実態と市民への周知啓発 ・ 冬期間、ごみ収集車の到着遅滞や生ごみ凍結の場合の対応 (2) 堆肥化無償配布による市民反応と今後の堆肥販売の考え方 ・ 2回実施された無償配布(市民還元)の概要と市民の受け止め方は ・ 26年度からの堆肥の活用と販売に向けた関係機関との協議は (3) 生ごみ収集体制について ・ 生ごみの搬入時間が16時過ぎとなるため、堆肥化施設の稼働が19時となる等、恒常的な超過勤務状態

順序	通告議員	質問事項	要旨
			と聞いた。12月から新たな収集体制となるようだが概要は ・ダブルパッカー車導入による効果はあったのか
5	渡辺英次 (みらいクラブ) 【一問一答方式】	1 これからのまちづくりとは	(1) 総合計画は市民周知されているか (2) 市民協働のまちづくり推進事業について (3) 広報広聴活動の効率の検討は (4) 「ライフ・ワーク・バランス」の考え方は (5) 「幸せリーグ」の加盟を
		2 高齢者福祉施設の指定管理後の運営について	(1) 職員の資格取得については (2) 聞き取り調査における現在の職員の意向は (3) 施設で継続勤務する職員の処遇は (4) 管理委託までの課題・問題点は
6	松ヶ平 哲 幸 (民主クラブ) 【一問一答方式】	1 市が交付する補助金等の決定に関して	(1) 団体運営補助金と事業補助金の実態は (2) 補助金交付規則、取扱要領との整合性は
		2 福祉理容について	(1) 桜丘荘、コスモス苑での実態は (2) 在宅療養者に対するサービスについて (3) 公共施設における対応は
7	谷 口 隆 徳 (創 新 会) 【一問一答方式】	1 緊急雇用創出事業について	(1) 事業の進捗状況は (2) 明年度以降の雇用及び人材育成は (3) 事業の展開及び継続は
		2 市政への市民参加について	(1) パブリックコメントの実情と活用は

順序	通告議員	質問事項	要旨
			<ul style="list-style-type: none"> (2) 情報提供の推進は (3) ホームページの充実策について (4) 市民参画による市広報の作成について
		3 公共交通の活用と交通過疎対策等について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 地域乗り合いタクシーの導入は (2) バス運行時間外の対策は
8	菅原清一郎 (みらいクラブ) 【一問一答方式】	1 福祉センター・子どもセンターの新規予定事業について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 建設年次と建設場所の理由と狙いは (2) 市内への均衡配置について (3) 建設費の財源予定は (4) 維持管理方法と予算は
		2 ラジオ電波障害と災害時警報について	<ul style="list-style-type: none"> (1) ラジオ難聴対策の成果が出ていないが (2) 昼夜間の受信差が大きい (3) 難聴解消対策はどのように (4) 災害緊急警報難聴範囲等の確認は (5) 難聴地域対策と住民への周知は
		3 空き家・廃屋対策について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 市街地と農村部の戸数確認は (2) 倒壊建造物の持ち主への周知などの対策は (3) 建造物等の調査は (4) 公共施設の管理と未利用施設数と今後は (5) 農村部の家屋等への解体費補助制度との整合は
		4 指定管理者制度事業の検証について	<ul style="list-style-type: none"> (1) 委託物件数と指定管理料積算の根拠は (2) 収支の差額への対応は (3) 経費の変更に対する処置は (4) 契約期間が3・5年間と定めた理由は (5) 契約変更への取り組みを柔軟に

順序	通告議員	質問事項	要旨
			<p>すべきだが</p> <p>(6) 増加の一途の制度移行予定の物件は</p> <p>(7) 指定管理のガイドラインの策定は</p>
9	<p>丹 正 臣 (公生クラブ)</p> <p>【一括方式】</p>	<p>1. 農業支援対策について</p> <p>2. 合宿の里について</p>	<p>(1) コントラクター組織のあり方は</p> <p>(1) 合宿の受け入れ態勢は</p> <p>(2) 合宿環境の整備は</p>
10	<p>小 池 浩 美 (日本共産党)</p> <p>【一問一答方式】</p>	<p>1 教育委員会制度のあり方について</p> <p>2 全国学力テストの結果公表について</p> <p>3 「道徳」の教科化について</p> <p>4 発達障がい児の放課後の暮らしについて</p> <p>5 子どものフッ化物洗口について</p> <p>6 「士別市子どもの権利に関する行動計画(案)」について</p>	<p>(1) 中教審報告が一定まとまった。2案併記という形で、12月めどに一本化して答申するという。制度改革についてのお考えを聞く</p> <p>(1) 文科省専門家会議は、学校別成績の公表を条件つきながら認めた。問題点が多いが、見解を問う</p> <p>(1) 「道徳」を教科にするという。このことの問題は大きい</p> <p>(1) 市内の発達障がい児童・生徒の放課後は、どのように過ごしているか。児童館利用(学童保育も)はできないと思う</p> <p>(1) 全校いっせいの洗口などはやめるべき。乳幼児への塗布を奨励するのはいかがかと思う</p> <p>(1) パブリックコメントの反応も知りたい</p>

順序	通告議員	質問事項	要旨
11	斉藤 昇 (日本共産党) 【一問一答方式】	1 平成26年度予算編成方針について	(1) 25年度の決算見込み (2) 26年度予算編成の考え方 (3) 主な事業 (4) 市民負担の軽減
		2 上士別地区における国営農地再編整備事業について	(1) 事業の進捗状況 (2) 事業に伴う受益者及び市の負担 (3) 地元企業の受注状況 (4) IT農業の概要
		3 定員適正化計画について	(1) 合併以降の職員数の推移と超過勤務の実態 (2) 定員適正化計画の基本的考え方と現在の取り組み状況 (3) 女性職員と女性管理職員数の推移 (4) 臨時職員数の推移(短期、長期)